◎　社会部門（中）

１　行事及び内容

月　日(曜)	活　動　内　容	活動場所	参加人数
６月１０日 （金）	第１回小中学校社会科教育研究委員会 ・年間事業計画等作成　・県中社研理事会報道	天草教育会館	研究委員 ６人
８月８日(月)	天草教育研究所 中学校社会科部門 部門別研修会 ・開会行事 ・研修１　講話　「社会科授業づくりの基本」 講師　苓北町立苓北中学校　大平　宏　教頭 ・研修２　実践発表　「租税教育への取組」 発表者　天草市立栖本中学校　野島敏則 教諭 ・研修３　授業づくり研修 地理的分野１　世界の諸地域「アジア州」 地理的分野２　日本の諸地域「九州地方」 歴史的分野１　古代国家の歩みと東アジア世界「天平文化」 歴史的分野２　日清・日露戦争と近代産業「産業革命の進展」 公民的分野１　人権と共生社会「自由権・社会権・新しい人権」 公民的分野２　現代の民主政治と社会「政治参加と選挙」 ・閉会行事	天草教育会館	２７人
９月２２日 （木）	「授業づくり研修会」学習指導案検討会	天草教育会館	６人
２月３日(金)	天草郡市小中学校社会科教育研究委員会 ・本年度の反省と次年度への志向	天草教育会館	研究委員 ６人

２　天草教育研究所 中学校社会科部門 部門別研修会

昨年度、研究発表会を実施したため、今年度の天草郡市中学校社会科部会の事業は、授業づくりを中心とした部門別研修会と学習指導案検討会を実施した。

部門別研修会では、３つの研修が行われた。研修１講話「授業づくりの基本」では、苓北町立苓北中学校 大平　宏 教頭に「次期学習指導要領が目指す基本的な方向性」、「資質・能力の育成と主体的・対話的で深い学び」の２つの内容についてご講話していただいた。「資質・能力の育成と主体的・対話的で深い学び」については、アクティブラーニングについての内容が主となった。次の学習指導要領では、「新しい時代に必要となる資質・能力を踏まえた教科・科目などの新設や目標・内容の見直しを行い、主体的・対話的で深い学びの視点から学習過程を改善する。」ことが求められる。その授業改善の具体的な手法の一つとして、アクティブラーニングが注目されており、その実践についての講話が行われた。「つかむ段階」においては、魅力ある導入、学習課題づくり、「もとめる段階」では、資料の活用やメモの活用、考えの記述など個人への支援に力を注ぐ、「ねりあげる段階」では、学習形態の工夫、小集団の話し合いでの約束の徹底、練りあげた内容をさらに高める教師の技量・役割、「まとめる段階」では、学習課題への振り返り、分かったことを自分の言葉でまとめることなどを講話していただいた。

研修２実践発表「租税教育への取組」では、天草市立栖本中学校 野島敏則 教諭が栖本中学校の租税教育２年間の取組を紹介した。その中で、「租税について正しい知識を持ち、その必要性を認識し、将来の納税者として主体的に行動する生徒育成」を目指して、実践された様々な取組が紹介された。

研修３授業づくり研修では、参加者が地理、歴史、公民のそれぞれ２コースずつに分かれ、２学期以降の授業実践に生かせる指導案づくりを行った。作成した指導案は、各学校で二学期以降の授業実践に生かせるように共有化した。

→中学校社会科部門 部門別研修会のアンケート結果

研修１　講話「社会科の授業づくりの基本」　講師　苓北中学校　大平宏教頭先生 ・実践をふまえた上で、分かりやすく授業のコツを“焦点化”して示して頂き、本当に参考になりました。「生徒がどうしたらおもしろいと感じるか」というエンターテイナー的な発想に、私自身も共感しています。いただいた資料を自校に持ち帰り、今後の授業に生かすべく、しっかり勉強していきたいと思います。 研修２　実践発表「租税教育への取組」　発表者　栖本中学校　野島　敏則教諭 ・租税教育というものは、よく資料などが学校に届くが、どんな内容なのか知らなかったので、１年を通した取組が見ることができ、たいへん勉強になりました。アンケート結果でよく変容が分かりました。少しハードルが高く感じていた租税教育も気軽にできることを知り、学校に持ち帰って実践してみようと思う。 研修３　授業づくり演習 ・授業づくり演習では、他の先生方のアイディアを聞くことができ、新たな視点を持つことができた。特に歴史に関しては、どのようにして思考の場面を持たせるか、悩むことがあるため、学習課題の設定は自分の中で課題となっている。これから、魅力ある学習課題を少しずつ発掘していきたい。

３　「授業づくり研修会」学習指導案検討会

各学校で実施される授業研の指導案などを検討する授業検討会を９月２２日（木）に行った。社会科部門の先生方にお集まりいただき、指導案検討、資料分析、教科書の活用方法、発問・指示・説明の精選、板書計画などを練り上げた。それぞれの学校に持ち帰り、授業実践に生かした。

４　成果と課題

（１）成果

①昨年度の研究授業、実践発表に続いて、今年度も講演、実践発表、授業づくり検討会を実施することができた。

②昨年度、新しく発足した天草郡市社会科部門の組織での活動が、今年度、活発に行うことができた。

③会員全員で指導案づくりに取り組んだことで互いによい刺激となり、研修会後もさまざまな形で情報交換の輪が広がった。

④作成した指導案を共有化したことで、個人の教材研究が深化され、より充実した授業実践につながった。

（２）課題

①南北に広い天草のため、指導案検討会への参加が厳しい先生方もいらっしゃった。